

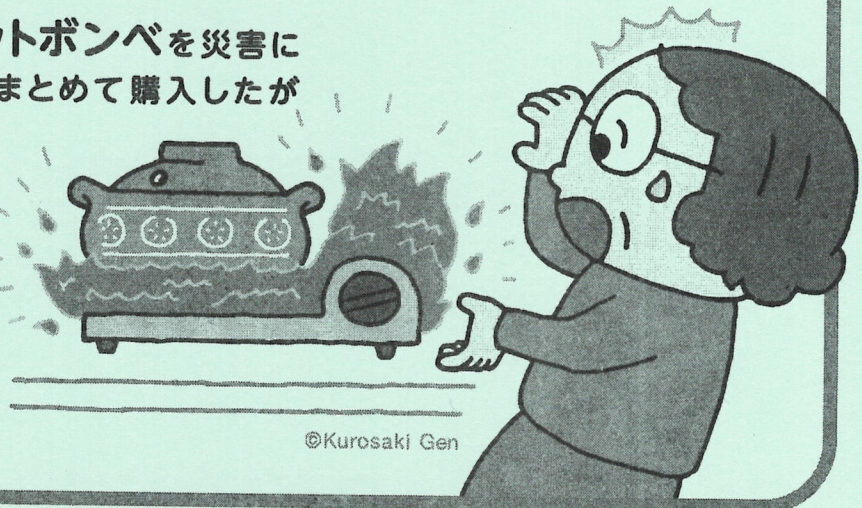
見守り 新鮮情報

2025年3月

事例1 最近ガス代が高いので、カセットコンロを使おうと思った。阪神淡路大震災の頃に購入したカセットボンベを使用したところ、ガスが漏れていて、火を噴いた。
(80歳代)

古いカセットボンベの 取り扱いに注意

事例2 カセットボンベを災害に備えてまとめて購入したが使用期限切れになった。未使用のカセットボンベが複数ある。どうしたらよいか。
(60歳代)



ひとこと助言

古いものは
使わないで



見守るくん

- カセットボンベは、使用していなくても製造から長期間経過したり、保管環境が適切ではなかったりすると、内部パッキンの劣化によりガス漏れする危険があります。
- カセットボンベの使用の目安は製造後約7年です。製造年月日を確認するとともに、表示のないものや、変形・さびのあるものは使わないようにしましょう。
- 災害用に備蓄しているものは、経年に応じて使い切り、新しいものを補充しましょう。
- 空になったカセットボンベは、お住まいの自治体のルールに従って廃棄しましょう。ガスが残っていたり、処分方法が分からない場合は、製造事業者もしくは、(一社)日本ガス石油機器工業会のカセットボンベお客様センター(電話:0120-14-9996)へ確認しましょう。

本文イラスト：黒崎 玄

発行：独立行政法人国民生活センター

悪質商法の被害や契約トラブルに遭うなど、消費生活に関する相談は
宝塚市消費生活センターへ

相談専用電話

0797-81-0999

相談時間：9:00~12:00、12:45~16:00

相談日：月曜~金曜(祝・休日、年末年始を除く)

消費者ホットライン：局番なしの『188』